

今日から使える

鹿児島方言講座

地域や島々で多彩な表現が魅力の鹿児島方言。
ここでは、日常生活で使われてきた方言の一例をご紹介します。



上のイラストにARアプリをかざすと、鹿児島方言の音声がかかります。詳細は左ページをご確認ください。



ひったまがった

「とてもびっくりした」という意味の薩摩・大隅地域の方言です。

「驚いた」という意味の「たまがった」の前に「ひっ」を付けることで、度肝を抜かれるくらいびっくりした、というように意味が強まります。

「たまがった」は、魂も吹っ飛んで消えるくらい驚いたという「魂消る」が語源となっている方言です。

熊毛地域では

あばよー たまがった

大島地域では

うどうつき つけた

監修：鹿児島弁検定協会
(鹿児島方言研究会)
音声：かごしま弁劇団げたんは

関連情報

11月の第3週は「鹿児島県方言週間」です!

方言を積極的に使い、県内各地で伝承されている鹿児島の多様な方言を未来に受け継いでいきましょう!

答えはP30をみてくいやい!



挑戦!

鹿児島方言クイズ

薩摩・大隅地域編

「たくさん」は
ずん い